

令和 5年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：がん対策担当
 内線：3599

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S241	小児・AYA世代におけるがん対策推進事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	がん対策推進条例、埼玉県がん対策推進計画		針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	3
					分野施策	0601	生涯を通じた健康の確保	SDGsターゲット	3-4
1 事業概要			5 事業説明						
将来子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者等が希望を持ってがん治療等に取り組めるよう、将来子どもを出産することができる可能性を温存するための妊孕性温存療法等に要する費用の一部を助成する。 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法費用助成事業 28,833千円			(1) 事業内容 ア 小児・AYA世代における妊孕性に関する普及・啓発 イ 妊孕性温存療法等に要する費用の一部助成 (2) 事業計画 ア 妊孕性温存療法等に関する普及・啓発を目的とした研修会を開催し、がん治療に携わる医療従事者等への周知を図る。 イ 妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に要する費用の一部を助成し、患者の経済的負担の軽減を図る。 (3) 事業効果 小児・AYA世代のがん患者等が希望を持ってがん治療等に取り組むことができる。						
2 事業主体及び負担区分									
感染症予防事業費国庫補助金 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×0.5人=4,750千円						
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	28,833	14,416						14,417	625
前年額	28,208	14,103						14,105	

事業内訳書

事業名	小児・AYA世代におけるがん対策推進事業費		
単位事業名	小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法費用助成事業	予算額	28,833千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	52	△8	ネットワーク医療機関との調整 26回分
需用費	519	11	資料等印刷代
役務費	562	△3	医療機関、助成申請者あて通知送付料
委託料	900	0	小児・AYA世代における妊孕性に関する普及・啓発事業委託
扶助費	26,800	625	妊孕性温存療法等に要する費用助成
合計	28,833	625	